

事務事業名		基金積立金事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合 計画 体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	高齢者支援課
	政策	01	健康長寿のまちづくり	係	介護保険係
	施策	07	介護予防と自立生活の支援	内線電話	365
予算 体系	会計	介護保険事業特別会計		実施計画	
	款	3款	基金積立金	未計上	
	項	—	—	実施期間	
	目	—	—	合併前 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	要介護認定者	意図（どのような状態にしたいのか）	要介護（支援）状態になった場合、保険給付を行うことで尊厳を保持し、有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができる。
	現状・課題	要介護者を家族だけでなく社会全体で支えることで、住み慣れた地域で安心して生活することができる。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	介護保険事業の健全な運営を図るため毎年度の余剰金を基金に積み立てを行う。		
事務事業概要	基金を積み立て介護保険事業の健全な運営を図る。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	介護給付費準備基金残高			

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	88,000	58,000
補正・流用等		円	58,889,000	104,085,000	—	
合計		円	58,977,000	104,143,000	23,000	
決算（見込）額 A			円	58,848,395	104,143,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円	57,177	57,000	22,000
一般財源		円	58,791,218	104,086,000	1,000	
正規職員数		人	0.10	0.10	0.10	
人件費 B		円	643,400	644,200	644,200	
総事業費 A+B		円	59,491,795	104,787,200	667,200	
市民1人当たりコスト		円	1,391	2,463	16	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
基金積立金		増加	目標	88,000	円	58,000	円	23,000	円
			成果	58,977,000	円	104,143,000	円	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	介護保険財政の安定化をはかるため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	介護保険事業の健全な運営を図るため基金の積み立てを行う。						

